

受験者の皆様へ

公益財団法人 運行管理者試験センター

平成28年度第1回運行管理者試験における試験時間内の
途中退席の禁止及び監視カメラの設置等について

去る7月20日、「平成27年度第2回運行管理者試験における不正行為（カンニング）について」を公表したところです。

当試験センターは、全国において厳正かつ公平な試験の実施を確保するため、公表資料にある再発防止対策を8月28日（日）に予定している平成28年度第1回運行管理者試験から実施することとしております。

このため、試験当日の試験会場（試験教室）においては、新たに次の措置を講じることとなりますので、受験者の皆様には、ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

1. 試験時間内の途中退席の禁止

試験時間内の途中退席（トイレ等のための一時離席を除く。）はできません。

2. 監視カメラの設置

一定規模以上の大教室においては、監視カメラを設置します。

該当する教室において、受験される皆様には下記の掲示物によりご案内いたします。

なお、試験終了後、不正行為の有無が確認された後は、同カメラにより取得された映像データを消去し破棄することとしており、他への用途に転用することはありません。

監視カメラ作動中

この教室には、不正防止の観点から監視カメラが設置されております。
試験終了後、不正行為の有無が確認された後は、映像データを消去し廃棄することとしており、他への用途に転用することはありません。

3. 試験中の携帯電話等通信機器の取扱いの厳格化

今後は、次の行為は、不正行為として失格となります。

- ・試験中に携帯電話、通信機能を有する腕時計、タブレットPC等の電子機器（携帯電話等電子機器）を使用して他の受験者の解答内容を不正に取得する行為
- ・試験中に専用封筒に封入していない携帯電話等電子機器の呼出音等を鳴らさせる行為
- ・専用の封筒に封入することなく、試験中に携帯電話等電子機器を電源の有無にかかわらず使用可能な場所に所持、または身に付けている行為

連絡先：公益財団法人 運行管理者試験センター
黒仁田、渡辺
電 話：03-5367-2357